参加者の個人情報や健康

のメッセージ性を含めて観光 や町おこしに結びつけた斬新

スの改善」という課題解決型

トにした本邦初の本物の を考える観光:ヘルスツーリ ているスギ花粉症をターゲッ 00万人の国民が苦しめられ 発信された。少なくとも20 ズム」への挑戦が北海道から に端を発して、本物の た花粉症疎開モニターツアー (竹中貢町長) イム 「健康

開ツアーに関する報道はテレ 名の応募があり、スギ花粉疎 ター10人の募集に対して276 響も上々で、スギ花粉症モニ 康を考える観光」の実践、反 者、松久先生を中心とした倫 げ、 理委員会を上士幌町に立ち上

北 および、イムノリゾートとい う言葉はたちまちヤフーの新 語辞典に登場した。 なぜ一上士幌町」という北 新聞、雑誌など50件にも

ターツアーがこれほどの反響 つの大きな理由が考えられ 海道の小さな町で行ったモニ つは、多くの国民が困 んだのか? それには2

沖縄にしかない、神様が恵ん 践したことにある。「スギが 康を考える観光」を初めて実 的根拠に基づいた本物の「健 癒しの旅」ではなく、医科学 生息しない」という北海道と までの物見遊山的な「健康と ている大問題(花粉症)をタ でくれた自然環境を利用し えたこと。もう一つは、これ - ゲットとして地域再生を考 「花粉症の症状緩和、花粉 ドコンセントなど、医の倫理 を構築して、スギ花粉症疎開 の産学官連携のネットワーク 基にした観光を実践するため を遵守して、医科学的根拠を チェックの際のインフォーム IMMUNO

RESORT

らに本事業は国にも認めら

上士幌町が国土交通省 本年度の国土創発事業で

> り、健康や体力の維持、増進、 要性は益々増大してきてお

的枠組みは北海道上士幌町か

の進展、生活環境の変化に伴

り観光事業を 広域連携によ

めて可能になる。高齢化社会 含む産学官の連携があって初 査技師、スポーツ指導員等を 者、弁護士、管理栄養士、

い、国民の健康寿命増進の重

なるヘルスツーリズムの基本

わち、ニューツリズムの柱と である」と定義された。すな

維持・増進につながる活動

検

ら発せられたことになる。さ

第107号

とめ、国の政策づくりに結び

つく調査研究を行っている。

おらが町には健康に良い、

って、全国5市町村をとりま 厚生労働省と共に発案者とな

平成19年11月1日

症発症に関連する免疫バラン

ツアーを実践したことが高く

らおいでよー」といった根拠 食べ物、温泉、森林があるか

ーター、

賞味期限の改ざん

る。反面、誇大広告、捏造デ 環境、観光、医療を求めてい 多くの人々は健康に良い食、 ている。健康ブームの現在、 リズムとして最も注目を浴び ツーリズムは今、ニューツー 疾病予防を主眼としたヘルス 北海道の「健康を考える観光」拠点づくりを目指したイムノリゾート構想

海

道

ポートセンタ マーク認証制度

> 西村 孝司

> > 開催されたヘルスツーリズム 昭常務理事を中心として昨年 我々の考えが受け入れられ、 検討委員会においては、00% 協会 (中村徹会長) の中里恒 開ツアーは「健康を考える観 評価されたものと考える。 ヘルスツーリズムとは「医科 学的な根拠に基づく健康回復 事実、上士幌町の花粉症疎] の見本となり、日本観光 がない「健康と癒しの観光」

学法学部、医の倫理の権威 ン協会、坂井先生や北海道大 えられる。また、北海道対ガ さが受け入れられたものと考

とができない。そこに医科学 ーリズムと呼ぶことができ はヘルスツーリズムと呼ぶこ 組みがあって初めてヘルスツ 的根拠を基に健康を考える枠

| 的根拠に精通した医師、 のではなく、医の倫理や科学 だけで簡単に安易に作れるも その枠組みは観光関連企業 「科学的根拠を基に健康を考えようとするもの」を認証

近続いている。従って、

含まれていますと謳ってはい たがっかりする事件報道が最 スツーリズムにおいても、 易に健康に良いプログラムが

等、

実証を支援し、「健康を考え 員33名、個人会員28名が登録 る観光」を推進するためのN ーを契機に、医科学的根拠の してきている。現在、特別会 て以来、アクセス件数も急増 トキャンプin夕張を企画し に成長し、10月にメタボビー すれば即座に検索できるまで ムノサポートセンターと入力 ーを立ち上げた。ヤフーでイ PO イムノサポートセンタ 上士幌町の花粉症疎開ツア 特別法人会員にはサント

健康ブームを食い物にし

師

リーやキッコーマンなどの大 観光ホテル、JTB、

とを証明したもの」にはゴー

人介在試験で健康に良いこ

ツアー商品」などが普及すれ

ばするほど、北海道は健康を

ルドマークを与える制度であ

考える真面目な方法を開発、

たもの」にはシルバーマーク、 に良いもの」にイムノリゾー ルで健康に良いことを証明し る認証委員会で科学的データ 光業者、行政担当者等からな の大きな柱となっている。医 ーを審議して、一試験管レベ る認証制度もNPO活動事業 ゾートシルバーマークを与え トゴールドマークやイムノリ 科学者、管理栄養士、

どとの連携で医科学的根拠を

認証される予定である。

来年はスギ花粉が猛威を振

ーク、温泉、宿泊施設の第 たイムノリゾートシルバーマ マンの「トマトのちから」、ま で上士幌町、食品でキッコー ールドマーク第一号は、森林 張できる。イムノリゾートゴ 推進していることを無言で主 して、「健康を考える観光」を 安心、安全な絶対基盤を構築

号は糠平館観光ホテルが近々

マークは、北大、札幌医大な て何?』このイムノリゾート

手食品企業、観光では糠平館

が伺える。 アー」等観光に関わる「健康 科学的根拠の実証事業に大き イムノサポートセンターの医 観光などが登録して、NPO な期待が寄せられていること 「食」「森林」「ホテル

なく、

マークを貼るだけでは

ある」等の記載をすることは る。薬事法の関係上「効果が

何の意味もないようである

だから、大企業も法人会員と

実は大きな意味を持つ。

して登録しているのである。

|イムノリゾートマークっ

ないものか、三町の観光協会 により観光事業の展開ができ

> 独自の健康に対する真面目な するものに貼っている北海道 基に健康を真剣に考えようと

POと連携してスギ花粉疎開 夕張、札幌で3つの企業がN るうらしく、すでに上士幌、

康に良い食品、ホテル、森林、 リゾートマークを貼った「健 とが口コミで広がり、イムノ 取り組みらしいよ」というこ

アーとメタボビートツアーで

究所·免疫制御分野教授、N

(北海道大学遺伝子病制御研

されている。スギ花粉疎開ツ ツアーを実施することが計画

楽部と名称を変更後、広報宣

募集:NPO 事務局アクセス http://www.immuno.jpTEL:08060746183

医科学的根拠に基づいた「健康を考える観光」を推進する

ノリゾート

⑧松前、上ノ国、江差

が昭和六十二年に松前、上ノ

町への夏場の観光誘客を図る 伝活動をさらに拡大させ、三

べく、札幌市内で道南夏の三

国

江差三町広域観光推進協

観も共通した地域となってお 遺産が残され、自然環境や景 化・歴史的建造物など多くの 北海道で最も古い歴史と伝統 の歴史が培った郷土芸能や文 をもつ地域であり、約八百年 松前、 上ノ国、江差三町は

し、さらなる

部へと変更

海道歴史倶楽

展開をすべく組織の名称を北

札幌駅での街頭キャンペーン

事への表敬訪問、赤れんが、 大まつりと銘打ち、北海道知

には、もっと広範囲での事業

議会を設立、さらに平成三年

ります。 源をテーマとして、 前藩からの共有する歴史的資 他の地域には類を見ない松

、三町共同

松前・上ノ国・江差 北海道歷史倶楽部推奨品

敬訪問と懇談会 を実施しまし 北海道歴史倶

成

しています。

開催し広域連携の再考を模索 よる観光づくりフォーラムを 開をすべく、九町広域連携に

観光のお問い合わせは

の広域連携による観光事業展

集約し札幌市電の中吊り広告 のイメージポスターを一枚に 活動を効率的にと考え、各町 設立当初の事業は観光宣伝 を実施。さら に、青森市内旅 行代理店への表

展開してきています。 3 松前 町 広域 森、 地区からの誘客を図ろうと青 からの集客だけではなく東北 幌地区・函館地区でのキャン ャンペーンを展開。現在は札 を展開。平成十二年には道内 盛岡、仙台において同キ による観 K • 江差

資源の統一化を目指すため、 が点在しています。これらの

ニシンルネサンス事業を展

開。関係町村へ「ニシン街道」

既に松前町、上ノ国町、江差 という標柱の設置を依頼し、

OU・遊タウンマップ」を作 設」を発信すべく「新発見Y ペーンを展開中です。 「食」、「宿」、「店」、「観光施 さらに、三町の観光情報の 旅行代理店・レンタカー りニシンで繋げる新たな観光 みであり、この事業展開によ への「ニシン街道」を設置済 町 ルートが実現します。 さらに、郷土特産品の開発 瀬棚町、岩内町、積丹町

漁をテーマとして共通の資源 までの日本海沿岸にはニシン 着目しました。松前から留萌 区を拠点としたニシン文化に 発事業として、かつて道南地 会社へ配布しました。 また、新たな観光資源の開

路の拡大を目指すためロゴマ 内外に向け商品宣伝をし、 事業として三町郷土特産品の 業に着手しました。 奨マークとし特産品の開発事 ークを募集し、郷土土産品推 付加価値を高めることと、 また、北海道新幹線の開通

町及び桧山南部の厚沢部町 部の木古内町、知内町、 の広域連携ではなく、渡島西 松前、上ノ国、江差三町のみ を模索しており、三年前から 道全体で取り組まれているい 乙部町、奥尻町を取り込んで の広域連携のありかたの再考 クバイウェイ構想など、北海 が近づいている事やシーニッ る事業もあり、現在の三町で 福島 販 緑苑ビル2階 TEL (011) 231 - 0941 FAX 232 - 5064

光

0 推 進

■北海道観光連盟 札幌市中央区北3条西7丁目1番地

●北海道さっぽろ「食と観光」情報館 札幌市北区北6条西4丁目JR札幌駅1階西通り北口 TEL (011) 213-5088 FAX 213-5089

■北海道経済部観光のくにづくり推進局 札幌市中央区北3条西6丁目 (011) 231 - 4111 (代) FAX 232-4120

れています

ほぼ完成した。

を北海道で推進する枠組みは 年的な「健康を考える観光」 体内環境の是正を目指した通

ター理事長

会員の購読料は会費に含ま

POイムノサポートセン



笠 氏 松

井

絵

美さん



▼ハスカップレディ

志 彩

穂さん 香さん (苫小牧市